

KOMOTO STYLE

Vol.13

2016 Summer-Autumn

三世代の笑顔
を紡ぐ
シェアワセ大改造

AR
搭載号

動画で見られる！
ユーザーレポート/
『komachi』への



Pick up

超断熱 体感型モデルハウス『komachi』オープン！

『komachi』ってこんなおうち / モデルハウス来場者レポート

Recommend

- 笑顔がいっぱい！島田さんちのリフォームレポート
- 人に優しい家づくり講座 & 写真館

はじめまして！
モデルハウスの
『komachi』と申します。





初めまして。「komachi」と申します。

モデルハウス来場者レポート

超断熱 体感型モデルハウス『komachi』

「人にやさしい」をあらゆる角度から追求した、次世代型住宅『komachi』がいよいよ完成。オープニングイベントには多くの方にご来場いただきました。実際に『komachi』を体感されたお客様の「生の声」をレポートします。

快 家中の暖かさにビックリ！

この日、最初に取材に応じてくれたのはK様ご夫妻。玄関のドアを開け足を踏み入れた瞬間驚いたのが、家中の暖かさだそう。「玄関から各部屋、浴室まで全て同じ温度で暖かい。これにはビックリしました」とご主人。これまで、とくに冬場の脱衣所の寒さには、毎年悩まされてきたといいます。「寒い時は脱衣所の温度が4℃くらいになることもあるんですよ。だから真冬は1時間くらいヒーターで脱衣所を暖めてからじゃないと、お風呂に入れないうですよ」。最近ではヒートショックによる死亡事故のニュースを耳にすることも多く、心配していたというご夫妻。「『行ってらっしゃい、気をつけて』ではなく、『お帰りなさい、気をつけて』という言葉聞くくらい、ヒートショックは深刻な問題。でも、家中の温度が一定な『komachi』なら、そんな不安からも解放されますね」。壁の断熱材のサンプルを見ながら「この断熱材の量はすごいですよ。一般的な住宅の3倍はあるんじゃないですか」というご主人に、奥様も「窓もとても厚いですよね。今の家では暖房を

つけても外気の冷たさでなかなか暖まらないことがあるんですが、これなら心配なさそうです」と続けます。早速『komachi』の超断熱性能を体感したK様ご夫妻ですが、はじめはその効果に半信半疑だったのだとか。「パンフレットの間取り図を見ると、各部屋にドアがないワンルームのような造りになっているでしょう。冷暖房効率を考えたら、部屋を区切って閉め切った方がいいんじゃないかと思って」とご主人。でも実際に中に入って隅々まで暖かさを実感し、イメージが180度変わったそうです。ドアがないことにより、プライバシー面での不安は？と尋ねてみると、「それは気になりませんね。玄関に入ってすぐ家の中が見えるわけではありませんし。それに、隠したいところはロールカーテンが良い役割を果たしてくれていますよね」と笑顔で話してくれました。

K様ご夫妻 (60代・館林市)

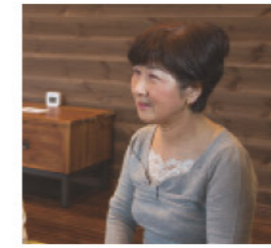
趣 なんとも落ち着く佇まい。

『komachi』のもう一つの特長が、日本古来の和の風情を大切にした佇まい。大きく迫り出した庇や、天然木をあしらった面格子や軒天など、その趣ある外観に、ご夫妻も「とても落ち着きます。雨どいが無い洗練されたデザインも良いですね」と満足げな様子です。



心 次世代への思い。

以前おさんたちが使っていた部屋が空き、1部屋は納戸になっている、というK様邸。平屋造りの『komachi』に、「不要な物を整理するためにも、これくらいスッキリした家がちょうどいいかもしれないね」と、ご夫婦で話されていました。「子ども達もそれぞれ独立し、これからは『資産を残す』ということも考えていかなければいけない時期。たとえば、広い家を子世代に譲って、自分たちはこのような家でゆったりと暮らす。そのような選択肢を考える上でも、私たち世代にとって『komachi』は非常に有用だと思います」。



「家中の温度を保つために、換気が不十分になるのではないかと考えていました」というご主人。天井から給気、床下から排気する、温度を変えずに換気が可能な熱交換型の全館換気システムに、「なるほど」と納得の表情です。



家の中がバリアフリーで、家事や掃除もしやすく、今後も安心！と奥様。



I様 (30代・館林市)

「平屋が好き。最高の贅沢ですよ」というI様ご夫妻。超断熱性能を持つ『komachi』の暖かさに、「今住んでいる家や実家と全然違う！」と驚いたそうです。「やっぱり、夏の暑さや冬の寒さは毎年つくって、『komachi』は家のどこにいても同じ温度。エアコンの使用を最小限におさえて光熱費を節約できる点も、子育て世代には嬉しいポイントですね」。

3歳・1歳の娘さんと一緒に来場くださいました！



H様 (60代・邑楽郡千代田町)

娘さんと一緒に来場されたH様ご夫妻。ご主人は、まず「家自体が非常にしっかりと堅牢に建てられている印象です」と、耐震等級3をクリアした頑強な建物に感心しきりの様子。また、「暖かさに加えて、外の音も遮ってとても静かです」と奥様。高い断熱性が、外部の音を遮断する遮音性にもつながっているのですね。「今の家は段差が多くて大変。バリアフリーの『komachi』は、これから高齢になることを考えても安心です」と話してくれました。

ご来場下さった皆様ありがとうございます。





リフォームユーザーレポート!



3世代の笑顔をつなぐシアワセ大改造

息子さんファミリーとの同居を機に、大々的なリフォームを行った島田さん宅。内装全体をはじめ、外壁やサッシなども工事を行いました。3世代6人での新生活が始まった島田さん一家に、リフォームのポイントや住み心地について伺ってきました。



互いのライフスタイルを尊重した住まい

玄関の扉を開けると、笑顔で出迎えてくれたのは、島田夫妻と息子さん夫婦、そして大翔くん、海翔くんの2人のお孫さんたちです。ご夫婦がこの家建てたのは約24年前。工務店を営んでいた奥様のお父様による、こだわりがたくさん詰まった純和風住宅でした。リフォームのきっかけは息子さんファミリーとの同居です。その際、第一に考えたのが「それぞれの世帯の生活スペースを分けること」だったそう。「息子夫婦や孫たちとは、食事の好みや生活のリズムも違いますから。それなのにキッチンなどが一緒だと、お互い気を遣ったりして大変でしょう」と奥様。2階を息子さんファミリーの居住スペースとし、キッチンや洗濯機置き場、洗面所、物干し場など、共用のお風呂以外はすべて2つずつ作りました。



ママとパパの暮らすスペース

家族みんなの団欒スペース



家族の笑顔と会話が広がる家

ご夫婦2人から6人での生活となった島田さんご家族。賑やかな反面、大変なことはありませんか?と尋ねてみると「それは全然ないですよ。以前は広い家に夫婦2人だけで寂しかったんですけど、今は息子夫婦や孫たちもいて毎日楽しいです」と奥様。その隣でお嫁さんも、「色々とお助けしてもらっています。忙しい時に子どもの面倒を見てもらえてありがたいですね」とニコリ。孫の大翔くんはママの作ったご飯を1階でおじいちゃん、おばあちゃんと食べたり、一緒にお風呂に入ったりすることも多いのだそうです。ご主人は、「以前の浴室はタイル貼り、冬場はとても寒かったのですが、今は浴室に暖房設備が入ったので孫と一緒にのお風呂も快適です」と、ここでもリフォーム効果を実感している様子。

また、もう1つご家族が体感したというのがリフォーム後の断熱性の高さです。結婚前のご両親とここに住んでいた息子さんも「以前と寒さが全く違いますね」と驚きの表情。窓を二重サッシにしたことで断熱性と同時に遮音性も

高まり、外の大きな音も気にならなくなったといえます。さらに、家族が増えたにも関わらず、光熱費はさほど上がっていないというから驚きです。これなら夏の暑さの中でも、涼しく過ごせそうで楽しみですね。



リフォーム完成と同時に生まれた海翔くん



バリアフリーで移動がラクな孫にも目が届きやすく安心!

新築時からのこだわりの榻天井はそのまま残した広い玄関ホール



収納がたっぷり、使いやすくなったキッチンカウンターに大変身



純和風から洋風住宅への大変身

今回のリフォームでは、1階の和室2間を残し、家全体をスッキリと洗練された洋風のイメージに変身。一家団欒でくつろげる広いリビングも、元は壁で仕切られた2つの部屋だったそうです。大規模な工事だったからこそ「細かい希望も全部河本工業さんに相談しました」と、皆さん声を揃えます。とはいえ、当初の予定通りに進まなかった部分もあったようで…。「家の構造上、どうしても抜けない柱があって、工事途中で計画を変更したんですよ」と語るのは、施工担当者の青木さん。相談の結果、デッドスペースを利用して棚を作ることに。「上段は書棚、下段は机としても使えるようになっています。家族のお気に入りの場所ができました」というご主人に続き、奥様も「キッチンも柱の関係で、当初考えていた場所に冷蔵庫を置けなくなってしまったんです。でも、河本工業さんから『空いたスペースを収納にすれば』と提案をもらって。収納は増え、かえって使い勝手も良くなりました」。予想外のアクシデントも成功に導く、これぞ河本スタッフとのタッグの賜物ですね。



玄関はあえてイメージを変えずキレイにリフォーム



デッドスペースも有効活用



before



after



before



after

家族で楽しみたいコトがいっぱい

2階はのびのびと遊べる子ども部屋に!



施工担当青木さんとパシャリの島田家のみなさんありがとうございます!



「内装を考える上でも、青木さんや大塚所長からのアドバイスが非常に役立ちました」と話すのは息子さん夫婦。「カタログだけでは分からない全体のイメージや使い勝手なども、ショールームで実物を見ながら色々な提案をしてもらいました。青木さんはママに顔を出してくれたから、何でも話しやすかったですね」。

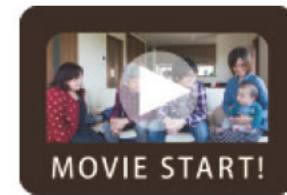
また、近くには娘さん家族の住まいもあり、最近では年の近い従兄弟たちがお宅に集まって一緒に遊ぶ機会も増えているそう。「庭も整地してバーベキューができるようにしたいですね。子ども達が大きくなったら、友達をたくさん誘ってほしいな」と息子さん夫婦。お孫さんたちの成長とともに歩む新たな住まいから、たくさんの笑顔が広がっていくでしょうね。



大満足のリフォームです!

愉快的取材動画はこちら

無料アプリ COCOAR2 をダウンロードし、下の MOVIE START マークにかざすだけ!



人に優しい家づくり講座

講師と共に、超断熱 体感型モデルハウス『komachi』を検証していきましょう。

超断熱 体感型モデルハウス
komachi



講師紹介
鎌田 健太郎氏
河本工業(株)住宅事業部 設計担当
一級建築士

Lesson 1

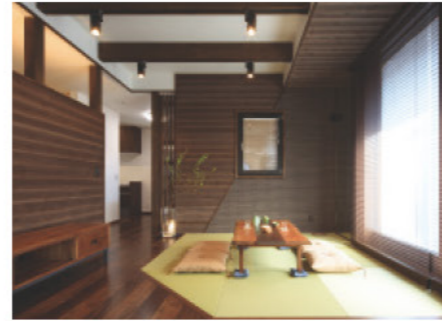
おののこまち
"小町造り"とは、小野小町の美しさを彷彿させる、和の風情を醸し出す建築デザインです。



1 懐の深い庇
軒の出寸法は1,365mm。
どっしりと構える落ち着いた雰囲気と、共に夏季の日射遮蔽に大きな効果を発揮します。



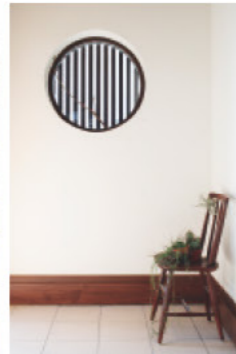
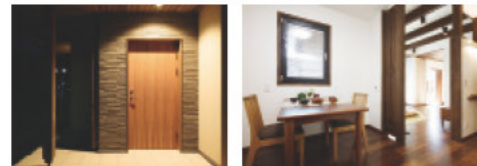
2 風合いを主張する天然木
面格子や軒天には天然木を使用。
天然木ならではの風合いが趣のある外観を演出し、月日の経過と共に味わい深さが増していきます。



3 外から内へのさり気ないつながり
軒天やタイルなど、外装に使用している素材を内装にも使用。ごく自然に内と外をつなぎつつ、木のやさしい風合い、そして心地よい香りでくつろぎの内観を演出します。

point

全てに高級建材を使うのではなく、見せ場としたい部分にだけひと手間加えたり天然木材を使用することで費用を抑えつつも見る人をグッと惹きつける上質なデザインを実現する、それが"小町造り"のポイントです。



次号予告

次号 Lesson2 では『komachi』の超断熱性能について検証していきます。

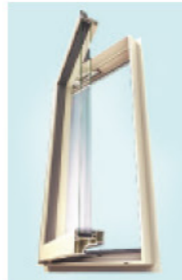
1 超断熱の秘密に迫る！

■朝夕は肌寒く感じた春先(3月中旬・外気温7℃)の日にエアコン暖房で22℃に達した20時にスイッチOFF。翌朝9時に20℃を保っていた『komachi』の室内。
その秘密とは？...

■日本一の暑さを誇る館林市の夏も検証します。
エアコン冷房を連続運転しなくていいの？...

2 超断熱化ワンポイントアドバイス【窓を替えるだけで】

住まいの断熱性能を高めるためのシンプルな方法をご紹介します。
建物において、圧倒的な比率で多くの熱が出入しているのが窓等の開口部。その開口部に、一般の外壁同等の断熱性を誇る高性能サッシを採用するだけでも、断熱性は格段に向上します。
ほんとかなあ？



今回は講師に須之内 英明氏を招いて皆様の「なぜ？」にお応えします。次号をお楽しみに！

施工担当
一級建築士
須之内さん



プロが教える家づくり

DATE. 2016.4
No. 8

～『家づくりの費用と坪単価』～

家づくりの資金計画を立てる上でよく耳にする言葉「坪単価」。坪単価って一体どういう意味？本当に費用の目安になるの？おなじみ営業マンの富岡さん、教えてください！



なるほど！わかりました！ありがとうございます！

A Q

では、費用を考えたときにはどこを重視すればよいのでしょうか？

大切なのは、その家が完成するまでにトータルでいくらかかるのか。そして、それが自身の予算や理想と合致しているか、ということ。坪単価は、その金額から計算した、いわば結果論でしかありません。にも関わらず、「坪単価がいくらか」ということを家づくりのスタート地点にしてしまうと、あとで「こんなはずじゃなかった」「予算が合わない」ということになってしまいがち。坪単価にとらわれすぎず、家の中身や総予算で資金計画を立てていただきたいと思えます。

A Q

坪単価の金額が、家を建てる費用の目安になるといえることですか？

実はそうとは限りません。まず気をつけなければいけないのが、坪単価を算出する床面積には、ベランダやテラスなどは含まれないということ。また、広い家でも狭い家でも、キッチンや浴室、トイレなどの設備にかかる費用はさほど変わりません。そのため、床面積が少ない家ほど坪単価は高くなってしまいます。たとえ同じ坪単価だったとしても、ベランダの広さや屋根の形、間取りなどはそれぞれ異なります。ですから、坪単価だけを見て、その家が高いか安いかを一概に判断することはできません。

A Q

坪単価とはどういう意味なのですか？

「坪」というのは日本独特の面積をあらわす単位で、1坪が約3.3㎡、2畳分の広さになります。家を建てるのにかかった総費用額を、床面積で割ったものが坪単価です。たとえば40坪の家を200万円で建てたとすると、坪単価は50万円ということになりますね。もともとは昔の大工さんが、便宜上「坪いくらで建てます」というていたものが、慣習として残ったのだといわれています。

坪単価って、よくわからないわ。



家づくりの費用で悩む、館林市在住、主婦A子

安心して下さい、お答えします！



営業マン 富岡さん



直射日光を妨げ、見た目にも涼しいグリーンカーテン

我が郷、館林ではまもなく日本一暑い夏がやってきます。3月に超断熱住宅の展示場をオープンさせて貰ったから、高齢者からの問い合わせが増えました。住まい方を生き方と捉え、老後の生活サイクルを見つめ直そうという皆様に乾杯です。
前回は、軒と庇の話をさせて戴きましたが、今回は、ちよっとした工夫で暑さをひと時だけ凌ぐ話をしたいと思います。
夏の晴れた日に庭や道路などに水を撒くことがありますね。これは、水打ちと言うのですが、撒いた水が蒸発する時に潜熱と言いい、周りの温度を吸収することで、温度を下げる効果があります。また、屋根や外壁に水をかける事により水打ちと同じ現象で温度が下がるのです。
最近窓の外にグリーンカーテンと云ってゴウヤ、アサガオなどのつる植物を目にします。これは、直射日光を防いでいることですが、軒や庇が長いと同じ効果です。



知って得する情報をお届けする 半田 公作さん

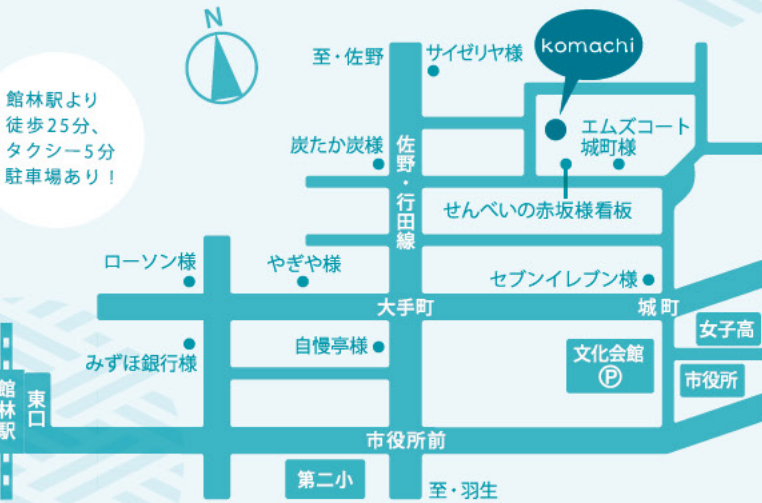
知っとくガイド

カーテンをみどりで置き換え夏快適！

半田 公作

超断熱 体感型モデルハウス『komachi』

3月19日～21日のグランドオープンイベントでは、
たくさんの方々にご来場いただき、この場を借りて御礼申し上げます。
これからも皆様の“興味津々”にお応えします。



館林駅より
徒歩25分、
タクシー5分
駐車場あり！

『komachi』所在地：〒374-0018 群馬県館林市城町11-5

- 館林駅方面より：「炭たか炭」様 交差点より「せんべいの赤坂」様 看板の建物の手前を左折。
- 市役所方面より：「セブンイレブン」様の城町交差点を北へ約150m 先の変則交差点を左折、「せんべいの赤坂」様看板の建物の次を右折

現地まで動画で案内します

スマホをかざして現地への案内動画をチェック！



- 1 無料アプリ『COCOAR2』をダウンロード。



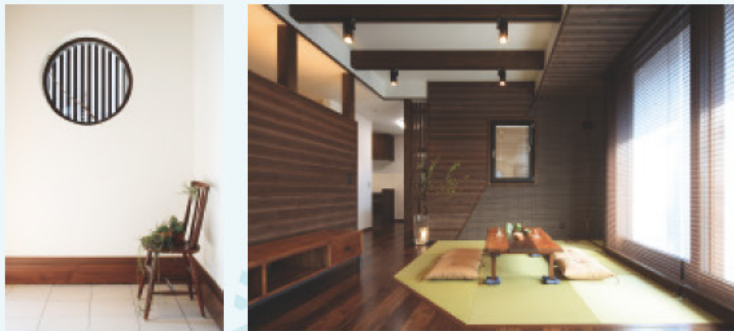
- 2 アプリを起動し下記のマークにかざすと、
2通りの案内動画が閲覧できます！



炭たか炭交差点から



城町交差点から



次世代型住宅『komachi』に是非遊びにいらしてください。

高齢者配慮型住宅 / 耐震等級3 / 住宅性能表示制度対応 / 高い資産価値

予約制 見学をご希望の方はこちらからご予約ください。

0276-72-3325 電話予約受付時間
平日9:00～17:00

www.komoto-style.jp

超断熱専用サイト 超断熱.jp もご覧ください。

ご予約おまち
しております！



メルマガ配信希望者募集中！ メールマガジンの配信をご希望の方は、下記
新鮮でお得な情報をお届けします。 ご記入のうえ本誌を見学会にご持参ください。

名前	様
メールアドレス (パソコン / 携帯電話)	@

見学会

邑楽館林エリアで毎月・開催予定！
ご期待ください。

編集
後記

いよいよベールを脱いだ超断熱体感型モデルハウス
『komachi』。大盛況のうちにグランドオープンとなりました♪

次号は住まいの“超断熱化”にも迫ります。お楽しみに！

KOMOTO STYLE 編集委員会

STAFF

- PUBLISHER:kinsaku Handa
- EDITOR IN CHIEF:Satoru Yamamoto
- EDITOR :Kentaro Kamata
- SPECIAL THANKS CREATORS
W/Tomomi Kato,P/Masaaki Konno,D/Maki Shono
- DIRECTOR:COIKI INC.

河本工業株式会社

〒374-0057 群馬県館林市北成島町2544 TEL.0276-72-3325 FAX.0276-72-3327

www.komoto-style.jp

本情報誌への掲載や出演のお問い合わせは info@coiki.net まで